

おしま ち いき はんとう しんこう けいかく そあん
渡島地域半島振興計画(素案)
い けん ぼ しゅう
意見募集

ひとり 一人ひとりが幸せに安心して暮らし続けられる渡島地域になるための取
くみ 組をまとめた「渡島地域半島振興計画(素案)」について、みなさんの意見
ぼしゅう を募集します。

とりくみ ないよう よ 取組の内容を読んで、「こんな渡島地域にしてほしい！」とおも
おし あったら、ぜひ教えてください。

ぼしゅうきかん れいわ ねん がつ にち すい がつ にち もく
募集期間 令和7年 9月10日(水) ~ 10月9日(木)

いけん か き ゆーあーるえる おく
意見は、下記コードかURLからお送りください。

コード



<https://www.harp.lg.jp/SksJuminWeb/EntryForm?id=RFx8YDdR>

保護者の皆様へ

今回の募集は「渡島地域半島振興計画」の策定に当たって、子どもたちの意見を聞くため、実施しております。ぜひ、お子様と一緒に読みください。

なお、大人向けの意見募集（パブリックコメント）も実施しておりますので、道ホームページをぜひご覧ください。

<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/ckk/233524.html>

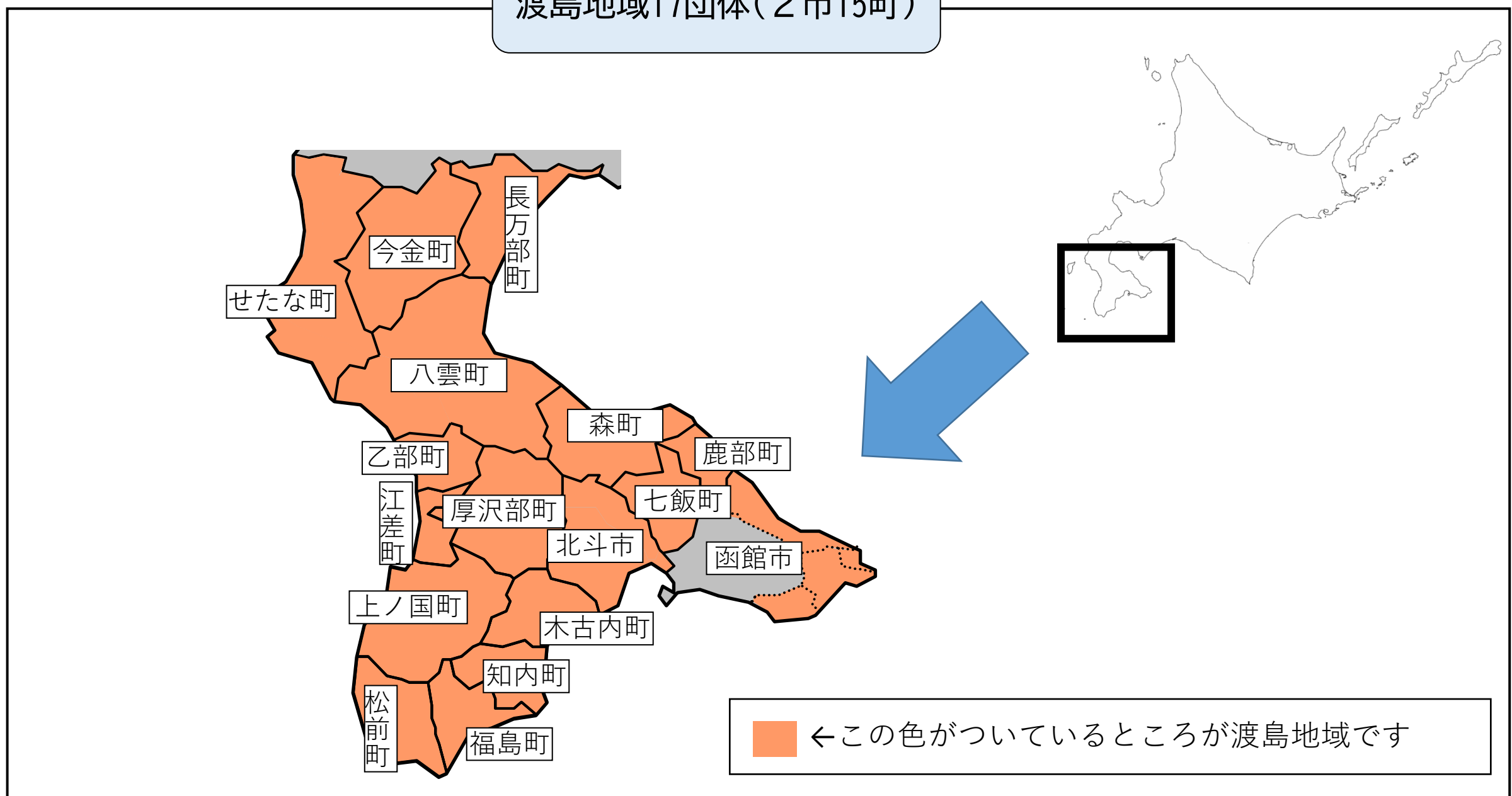


1 「半島地域」ってどんなところ？

・北海道には、海に囲まれたいくつかの半島がありますが、そのうち国のきまりで示めされた半島が二つ、「渡島地域」と「積丹地域」があります。

・渡島地域は、海に囲まれていることからたくさんの特徴があります。海のそばなので、魚など海のめぐみがたくさんとれたり、綺麗な景色が見られたりする、自然が豊かな場所ですが、道が少ないところや、平らな道が少ないところもあるので移動が大変なところもあるほか、住んでいる人が少なくなったり、住民の多くがお年寄りになったりしている地域もあります。

おしま ちいき だんたい し まち
渡島地域17団体(2市15町)



2 なぜ「半島地域」の計画をつくるの？

・渡島地域に住んでいる人たちが毎日安全に暮らせて、仕事や生活がしやすくしたり、まちに長く住めるように整えたりするとともに、半島の海や山などの自然の環境を大切にしながら、ずっと住みたいと思える地域になるように計画をつくります。

3 「渡島地域」を元気にするには？

- 渡島地域では、7つの基本的方向にしたがって取組を進めます。

基本方向1 持続可能な農林水産業の展開

自然や水、土、森、海の資源を大切に使いながら、未来もずっと安全でおいしいお米や野菜、木や魚を手に入れられるように工夫した取組を進める

基本方向2 地域産業の振興と雇用の創出

地域で作られる農作物や工業製品、観光などの産業を元気にし、新しい仕事を作って、地域のいろいろな人たちが働きやすくなるよう取組を進める

基本方向3 縄文遺跡群などを活用した魅力あふれる地域づくり

縄文時代の遺跡などの歴史的な資源を活かして、地域の魅力を高め、多くの人を訪れたり、住む人が楽しく暮らせる地域づくりを進める

基本方向4 地域特性を活かした脱炭素化の推進

風や太陽、木材など、その地域で使える自然の力を活かして、二酸化炭素をあまり出さないエネルギーを使い、地球温暖化を防ぐ取組を進める

基本方向5 北海道新幹線の札幌開業を見据えた交流人口・関係人口等の創出・拡大

北海道新幹線が札幌まで開通するのを見越して、観光や仕事などで地域に来たり関わったりする人を増やし、地域を元気ある場所にしていこうと取組を進める

基本方向6 誰もが安心して住み続けられる地域社会の維持

子どもからお年寄りまで、だれもが安心して暮らし続けられるように、医療や買い物、交通などの生活に必要な環境を整えて、地域のつながりを守る

基本方向7 半島防災・減災の両面での強化

津波や地震などの自然災害から命や暮らしを守るため、半島で防災対策を進めるとともに、被害をできるだけ小さくして早く回復できるような減災の取組も強化する

4 「渡島地域」の目標ってなに？

- ・ 10年後に渡島地域がめざす姿を、この計画の「目標」としています。

災害に強く、自然環境・歴史文化・産業が調和し、
デジタル技術を活かして未来へ成長し続ける渡島半島へ

5 目標の実現のために取り組むこと①

交通通信の確保

・ 生活に必要な道路や交通を整え、デジタル技術を活かして便利で安心できる取組を進めます。

・ 地域の産業や教育、医療などさまざまな分野での可能性を広げるため、デジタル技術の活用を進めます。

雇用機会や就業の促進

・ いろいろな働き方ができるように、働きやすい環境を整える取組を進めます。

・ 子育てや介護、病気の治療と仕事を両立できるように支援する取組を進めます。

農林水産業や観光の促進

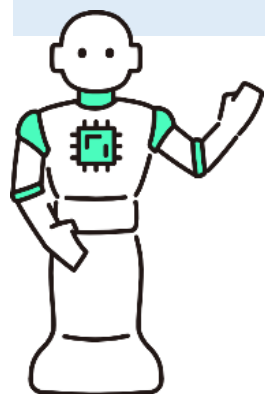
・ 地域で働く人を育てたり増やしたりして、地域の産業を支える取組を進めます。

・ 観光ルートの整備やPRを進めたり、農作物や海産物を組み合わせた加工品づくりを、研究機関や地域の会社と協力して進めます。

水資源の保全

・ みんなが使う水を安定して確保するため、水を守る地域を増やす取組を進めます。

・ 水を作ったりきれいにしたりする森を整えたり、大事にする取組を進めます。



5 目標の実現のために取り組むこと②

生活環境の整備

- ・水を安全にいつでも使えるように、水道施設を丈夫にしたり古くなった設備を直したりする取組を進めます。
- ・生活交通や買い物の支援など、地域の困りごとを解決する取組を進めます。

児童の福祉その他の福祉

- ・地域のみんなの希望や生活に合わせて、保育所の環境づくりを進めます。
- ・地域の状況に合わせて、放課後に子どもが安全に過ごせるクラブを整える取組を進めます。

医療の確保

- ・医師が遠くにある地域まで巡回して診察できる体制づくりを進めます。
- ・ICTを使った遠隔医療システムを導入して、遠くに住む人も診察を受けやすくなる取組を進めます。

教育及び文化の振興

- ・コンピューターやインターネットを使って、遠くにいる子どもたちも授業を受けやすくする取組を進めます。
- ・世界文化遺産『北海道・北東北の縄文遺跡群』を大切に保存しながら、みんなが学んだり見たりできるように活用する取組を進めます。

高齢者福祉、介護サービスの確保

- ・高齢者や困っている人が安心して暮らせるように、生活を助ける体制づくりを進めます。
- ・介護を手伝うロボットやICTなどの新しい技術の活用する取組を進めます。

自然環境の保全及び再生

- ・空気や水の汚れを防ぐため、工場や施設の状態を調べて安全に管理する取組を進めます。
- ・自然を守るために、環境について学んだり、広めたりする活動を進めます



5 目標の実現のために取り組むこと③

再生可能エネルギーの利用の推進

・松前沖や檜山沖で風の力を使った洋上風力発電を進める取組を進めます。

・再生可能エネルギーに関わる工場や会社を地域に呼び込み、仕事や産業を増やす取組を進めます。

移住、定住の促進、人材の育成

・人手不足を補えるように、スマート農林水産業や遠隔医療、オンライン授業、ドローン配送などのデジタル技術を使える人を育てる取組を進めます。

・移住フェアや相談会、オンラインセミナーを通じて地域への関心を高め、働き方の新しい方法や二地域居住などを活かして、地域に関わる人を増やしていきます。

国内や国外の地域との交流

・地域の特色を活かしたスポーツやイベント、体験型や滞在型の観光を通じて交流を増やす取組を進めます。

・都市に住む人たちに、農業や農村の大切さや魅力を知ってもらう取組を進めます。

災害から地域を守るための整備と防災体制の強化

・災害のときに避難できる学校や公園、備蓄場所を整え、自主的に防災活動を行う組織や、防災を学ぶ取組を進めます。

・災害情報を早く正しく伝えたり、消防や救急の体制を強くしたりして、地域の人たちの安全を守ります。

